

この度は、当社ラニードのプリントサーバ"LD-WL11PS/P1"をお買い上げいただき誠にありがとうござ います。この「プリントサーバ導入ガイド」は、"LD-WL11PS/P1"を導入するにあたって、はじめに確認し ていただきたいことを説明しています。この「プリントサーバ導入ガイド」をお読みになったうえで、正し く導入作業をおこなってください。なお、この導入ガイドおよび別冊「プリントサーバ設定マニュアル」で は一部の表記を除いて"LD-WL11PS/P1"を「本製品」と表記しています。

### パッケージの内容

作業を始める前にすべての商品が揃	っているる	ことを確認してください。万一不足品、破	損品などがあ
りましたら、すぐにお買い上げの販売	店または	弊社ラニード・サポートセンターまでご	重絡ください。
□プリントサーバ本体	1台	□ACアダプタ	1個

	ιu			
□セットアップディスク(CD-ROM)	1枚	□プリントサーバ導入た	イド(この説明書です)	1枚
□プリントサーバ設定マニュアル	1 🌐	□保証書 1枚	□トラブルシート	1枚



# 本製品の特長と動作環境

- ●パラレルプリンタ対応の1ポート無線プリントサーバです。
- 11Mbps 無線 LAN(IEEE802.11b) 対応の無線プリントサーバなので場所を選ばずに設置できます。 ●アドホック・モード、インフラストラクチャ・モードのいずれでも接続可能です。
- ●初期設定が簡単にできるように Diag モードを用意しています。
- ●各クライアント(コンピュータ)については、本製品のプリントモニタとプリンタのプリンタドライ バをインストールすれば、あとはプリンタポートを指定するだけで作業は完了です。
- ●管理ソフトウェア「PSAdmin」で本製品の設定やファームウェアのアップデートが簡単にできます。 ●「PSAdmin」と同じ設定がWEB ブラウザ対応の設定ユーティリティでも設定できます。
- ●本製品の本体および付属のACアダプタは、とてもコンパクトな形状です。

### ●動作環境

対応機種	PC/AT 互換機(DOS/V マシン)および NEC PC98-NX シリーズ(自作機は除く) ※ IEEE802.11b 対応の無線 LAN 機能が必要
対応 OS	Windows XP, Windows Me, Windows 98SE, Windows 2000
対応プリンタ	パラレル(セントロニクス仕様)のプリンタポートを持つプリンタ

# 各部の名称とはたらき



3	WLAN ランプ	本製品が電波を送信またはデータを受信しているときに点滅します。
4	Nor.⇔Diag 切替スイッチ	本製品の初期設定に必要な Diag(初期設定) モードと通常時の Nor.(ノーマル) モードを切り替えるスイッチです。電源を切った状態で切り替えてください。
5	DC IN	本製品に付属のACアダプタを接続します。必ず本製品に付属のACアダプタを ご使用ください。
6	パラレルポート	プリンタのパラレルポート(セントロニクス仕様)に直結します。

# はじめに、ネットワーク環境を確認しましょう

本製品の導入手順は、本製品を導入するネットワークの環境によって異なります。まず、本製品を使用する環境がパターン1と2のどち らに当てはまるかを確認してください。



## 知っておきたい用語

①23の順序でお読みいただくと理解しやすくなります。

### ①TCP/IPプロトコル

ネットワーク上のデータは、「プロトコル」と呼ばれる通信手順 に従って転送されます。本製品は「TCP/IP」というプロトコル を使用します。TCP/IP プロトコルはインターネットでも利用 されている便利なプロトコルです。TCP/IPプロトコルを使用 するには、ネットワーク上の各コンピュータに「IPアドレス」と いう、コンピュータを識別するための数値を設定する必要があ ります。

### ②IPアドレス

TCP/IP プロトコルでは、ネットワーク上の各コンピュータを識 別するために「IPアドレス」を使用します。IPアドレスは住宅 の住所のようなものです。郵便物が住所によって正しく配達さ れるのと同じように、ネットワーク上のデータはIPアドレスによっ て正しく相手のコンピュータに届くようになっています。通常は、 コンピュータごとに手動で IP アドレスを割り当てる作業が必 要です。

### ③DHCPサーバ

コンピュータごとに IP アドレスを手動で割り当てるのは面倒 な作業です。そこでIPアドレスが必須になるインターネット用 のルータには、各コンピュータの IP アドレスを自動的に割り当 てることができる「DHCPサーバ」という機能が搭載されてい ます。通常はこの機能が有効になっていますので、ルータの利 用者は IP アドレスを意識することなく、ネットワーク(LAN)を 経由してインターネットに接続していることが多いでしょう。























パターン1 (DHCP サーバ機能があるネットワーク)

ルータなどのDHCPサーバ機能を使用している場合は本製品を簡単に導入できます。なお、新しく ネットワークを構築する場合でルータを使用する環境では、ルータのDHCPサーバ機能を有効にし ておいてください。

### ■ DHCP サーバ機能がある LAN でのネットワーク構成例



パターン2 (DHCP サーバ機能がないネットワーク)

DHCPサーバがないLAN環境では、IPアドレスを確認または設定する必要があります。すでにIP アドレスを手動で割り当てている場合は、既存のIPアドレスを調べ、現在使用していないIPアドレ スを本製品に割り当てます。現在、IPアドレスを使用していない場合は、LAN 上のすべてのコンピュー タに手動でIPアドレスを割り当てます。

#### ■ DHCP サーバ機能がない LAN でのネットワーク構成例



### 導入作業の流れ

このフローを参考に別冊「プリントサーバ設定マニュアル」の説明(Intro.・Step 1~6)をお読みになり、導入作業を進めてください。

IPアドレス 192.168.1.200 サブネットマスク 255.255.255.0

はじめに	下記の「本製品をネットワークに接続する」をお読みになり、 本製品とプリンタをネットワークに接続してください。

導入作業の前にお読みください Intro.

本製品を導入するにあたって注意していただきたいことを説明しています。

IP アドレス 192.168.1.12 サブネットマスク 255.255.255.0

Step 1 管理用コンピュータを決めましょう

最初に管理用コンピュータを決め、そのコンピュータから作業を進めます。

Step2 セットアッププログラムを実行しましょう 付属の CD-ROM からプログラムをインストールします。

Step 3 IP アドレスを設定しましょう

各コンピュータの TCP/IP プロトコルのプロパティを表示し、IP アドレスを設定または確認します。

Step4 本製品の設定をしましょう

管理用コンピュータを初期設定用に利用して、ご使用のネットワークでプリントサーバが使用できるように設定します

Step 5 プリンタドライバをインストールしましょう

ご使用になるノリンタに付属のノリンタトフイハをご用意くにさい。

Step 6 プリンタポートの設定とテスト印刷をしましょう プリンタポートを設定し、正しく印刷できるかテストします。

これで作業の完了です。ネットワーク上の他のコンピュータにも、 Step2以降の作業をおこなってください。

④ネットワークの各機器の電源を入れます。ルータがある場合はルータの電源を最初に入れてくだ さい。本製品の電源を入れるには、本製品のACアダプタをACコンセントに差し込みます。

○ プリンタを使用しない時は、本製品の電源がオフになっていてもかまいません。

### 導入作業の流れ

このフローを参考に別冊「プリントサーバ設定マニュアル」の説明(Intro.・Step 1~6)をお読みになり、導入作業を進めてください。

ntro.	導入作業の前にお読みください
本製品を導入する	にあたって注意していただきたいことを説明しています。
Step <b>1</b>	管理用コンピュータを決めましょう
最初に管理用コン	ピュータを決め、そのコンピュータから作業を進めます。
Step <b>2</b>	セットアッププログラムを実行しましょう
付属の CD-ROM	からプログラムをインストールします。
Step <b>3</b>	(Step3 の作業は必要ありません。Step4 へ進みます)
Step <b>4</b>	本製品の設定をしましょう
管理用コンピュータ	を初期設定用に利用して、ご使用のネットワークでプリントサーバが使用できるように設定します。
Step <b>5</b>	プリンタドライバをインストールしましょう
ご使用になるプリ	ンタに付属のプリンタドライバをご用意ください。
Step <b>6</b>	プリンタポートの設定とテスト印刷をしましょう
プリンタポートを	没定し、正しく印刷できるかテストします。
これで作業 Step2 以	この完了です。ネットワーク上の他のコンピュータにも、 降の作業をおこなってください。

## 本製品をネットワークに接続する

①ネットワーク上のすべての機器の電源が切れていることを確認します。

②プリンタのパラレルポートに本製品を接続します。しっかりとロックしてください。

③本製品に付属のACアダプタの電源プラグを本製品の「DC IN」に差し込みます。

IEEE802.11b 対応 無線プリントサーバ [パラレル・1 ポート] "LD-WL11PS/P1" プリントサーバ導入ガイド 2003年11月10日 第1版 エレコム株式会社 ©2003 ELECOM Co.,LTD. All rights reserved.



このマニュアルはネットワークにある程度の知識がある方のために「プリントサーバ設定マニュアル」の内容を簡単にま とめたクイックマニュアルです。もし、説明でわからないことがあれば「プリントサーバ設定マニュアル」の同じ Step を参 照してください。

### はじめに

ン2のネットワーク構成例と「本製品をネットワー トワークに接続しておいてください。

導入作業の前にお読みください

表面の2ページにあるパターン1またはパター ●本製品を設定するには本製品の初期設定モードで接続できるよう にしたクライアントを1台用意する必要があります。

クに接続する」をお読みになり、本製品をネッ ●128 ビット WEP を使用する場合、使用できるキー番号は「キー1」 だけです。64 ビット WEP ではキー 1 ~ 4 を選択できます。



本製品をご使用のネットワークで使用できるように設定するには、ネットワーク上のいずれかのコンピュータに 管理ソフト「PSAdmin」をインストールする必要があります。ネットワーク上のいずれかのコンピュータを管理用 コンピュータに決めて Step2 へ進みます。

※このコンピュータは本製品の初期設定モードで接続する「初期設定用コンピュータ」としても使用します。

# セットアッププログラムを実行しましょう

【 1 Windows を起動し、付属のセットアップディスク(CD-ROM)をドライブにセットします。

2 しばらくするとインストールメニューが表示されますので、プリントサーバソフトウェアの導入ボタン をクリックします。

【3】「ようこそ」と表示されます。メッセージに従って〈コンボーネント選択〉画面が表示されるまで次へ ボタンをクリックします。

**4** 管理用コンピュータには [Network Print Monitor] と [PSAdmin] の両方をインストールします。 その他のコンピュータには [Network Print Monitor] だけを インストールします。 コンポーネントを選択したら、 次へ ボタンをクリックします。 2-

onitor]	コンホ*ーネントの選択	j
	(パネーリナるエルキーな)トを選択し、パストールしないエルキーお小を 別アして下さい。	
	10¢±2% <u>k(C)</u> ■ Network Print Monitor 180 K	
	RAdmin 1216 K	
選択する	iten	
	必要な容量: 1376 K 現在の空き容量: 217636 K	
クリック ┣	★ 売る店 ★次へ(N) >	

5 セットアップが完了しますので、完了 ボタンをクリックします。

G Step3 「IP アドレスを設定しましょう」へ進みます。

# IP アドレスを設定しましょう

ルータなどのDHCPサーバ機能を利用しているネットワークでは、このStepの作業は必要ありません。 次の Step4 「本製品を設定しましょう」へ進んでください。

本製品を使用するにはIPアドレスの設定が必要です。ご使用のネットワークで本製品が利用できるように、現在 のIPアドレスを確認したり、各コンピュータのIPアドレスを設定してください。IPアドレスの確認および設定の 方法についての詳しい説明は「プリントサーバ設定マニュアル」のStep3をお読みください。 ※本製品はデフォルトで「192.168.1.200」に IP アドレスが設定されています。







# プリンタドライバをインストールしましょう

ネットワーク上の各コンピュータに、プリンタ本体に付属のプリンタドライバをインストールします。プリンタ本体 の説明書をお読みになり、プリンタドライバをネットワーク上のすべてのコンピュータにインストールしてください。

- ●プリンタドライバのインストーラの中には、インストール中にプリンタ本体を検索するものがあります。ネットワー ク経由でプリンタが接続されている場合、いつまでも検索中になることがあります。このような場合は検索を中止 したうえでインストールを続けてください。
  - ●どのプリンタポートを使用するかを尋ねられた場合は、仮に「LPT1」を選択してください。実際に使用するプリンタ ポートはこのあとの Step6「プリンタポートの設定とテスト印刷をしましょう」で設定します。

# プリンタポートの設定とテスト印刷をしましょう

プリンタポートを設定してテスト印刷を実行します。無事に印刷できれば作業はすべて完了です。プリンタポート の設定方法はご使用になる OS によって異なりますので設定するコンピュータが使用している OS に合わせて 説明をお読みください。

### Windows XP/2000 でポートを設定する

ここでは例として「EPSON PM-950C」というプリンタを接続しています。表示されるタブの数や種類はプリン タの機種によって変化します。また、説明の画面例は Windows XP を使用していますが Windows 2000 でも操 作手順は同じです。

### 1 プリンタアイコンを表示します。Windows XP と Windows 2000 で表示方法が異なります。

● Windows XP の場合

- ①[スタート]ボタン→[コントロールパネル]を選択します。
- ②〈コントロールパネル〉画面にある[プリンタとその他のハードウェア]を選択します。クラシック表示の場合は [プリンタとFAX] アイコンをダブルクリックし、手順 2 へ進みます。
- ③〈プリンタとその他のハードウェア〉画面にある [プリンタと FAX] を選択します。

#### ● Windows 2000 の場合

[スタート]ボタン→[設定]→[プリンタ]を選択します。

### 2 実際にご使用になるプリンタ名のアイコンを右クリックし、

メニューの[プロパティ]を選択します。

・Windows 2000 では〈プリンタ〉画面になります。

印刷影定(F) 一時停止(G) 共有(H). プリンタをオフラインで使用する(U) 選択する ショートカットの作成(S) 削除(<u>D</u>) 名前の変更(<u>M</u>) >プロパティ(<u>R</u>)

### プロパティ画面が表示されますので【ポート】タブをクリックします。

EPS	ON PN	I-950C のプロパティ	?×	
全般	共有			クリック
		EPSON PM-950C		

### ▲ 画面下にある ポートの追加 ボタンをクリックします。

□ COM2 シリアルボート □ COM3 シリアルボート ボートの追加① <del></del>	<u></u>
<ul> <li></li></ul>	
OK         キャンセル         通用(A)	

### 5 [Network Print Port]を選択し、新しいポート ボタンをクリックします。

クリンタ ボート		?×	
利用可能なポートの種類( <u>A</u> ): Local Port Network Print Port Standard TCP/IP Port			<b>り</b> 選択する
新しいボートの種類心。	新しいボート企会		2

### [C] [TCP/IP]タブが表示されます。デバイス名の [LD-WL11PS/・・] を選択し、 OK ボタンをクリックします。



✓ 〈プリンタポート〉画面に戻りますので、閉じる ボタンをクリックします。

### [ポート]に[LPT:PSxxxx-1]と表示され、[説明]に本製品の IP アドレスが表示され、チェック ボックスが有効になっていることを確認します。次に、 閉じる ボタンをクリックします。



ワリンタのプロパティの 閉じる ボタンをクリックします。次に〈プリンタとFAX〉または〈プリンタ〉 画面を閉じます。

10 これでプリンタのポートの設定は完了です。このあとの「テスト印刷を実行しましょう」へ進みます。

### Windows Me/98SE でポートを設定する

ここでは例として「EPSON PM-950C」というプリンタを接続しています。表示されるタブの数や種類はプリン タの機種によって変化します。また、画面例は Windows Me を使用していますが Windows 98SE でも操作手順 は同じです。

【】 [スタート] ボタン→ [設定] → [プリンタ]を選択します。 <u>ه الان</u> EPSOR PM-950 ・通常使うプリンタに設定(E) (プリンタ)画面で、使用するプリンタ名のアイコンを右クリックし、 印刷ドキュメントの削除(G) メニューの[プロパティ]を選択します。 選択する ショートカットの作成(S) 名前の変更(M) [3] 【詳細】タブをクリックします。 (金) 用紙設定
 (金) 2-7471
 (3) 2-7471
 (3) 2-7471
 (3) 2-7471
 (3) 2-7471
 (4) 2-7471
 (4) 2-7471
 (4) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 (5) 2-7471
 クリック EPSON PM-950 ポートの追加ボタンをクリックします。 4 60N PM-950Cのプロ 🌏 用紙設定 L4791
 🟟 ユーティリティ 全般 詳細 色の管理 共有 🐼 基本設定 EPSON PM-950C 印刷先のポート(P) クリック IPT1: (EPSON フジンタボート 5 「その他」を選択してから「Network Print Port」を選択し、OK ボタンをクリックします。 ເ−トのiBhn ? × 追加するポートの種類を選択してください () 選択する \* ネットワーク(<u>N</u>) プリンタへのネットワーク パス : その他(0) 2 選択する 追加するポートの種類 Network Print Port ローカル ポート OK + 101-1211 クリック 「CP/IP]タブが表示されます。デバイス名の [LD-WL11PS/・・・] を選択し、 OK ボタンをクリックします。 ОК < クリック TCP/IP TCP/IPX TCP/IPX キャンセル IP7FLZ: 0.0.0.0 デバイス名 PID IPアドレス JLD-WL11PS/ 1 192.168.1.162 選択する 00 情報 ┌ ボート情報 --「製品型番(MACアドレス)」と表示され表示 ポート名: LPT:PSIII AD-I されます。(MACアドレス)の部分には本製品 タイムアウト: 90 📑 (秒) のMACアドレス下位6桁が表示されます。 【フ】「印刷先のポート」に「LPT:PSxxxx-1 (本製品の IP アドレス ,PID:1)」と表示されていることを 確認し、画面下の OK ボタンをクリックします。 PSON PM-950Cの (2) 用紙設定 全般 (紙設定) (シレイアウト) (ゆ ユーティリティ

詳細
 色の管理
 公
 基本設定 ・xxxx の部分には本製品の MAC アドレスの 下4 桁が表示されます。

EPSON PM-950C ·----ポートの前川除(D)...

ſ	確認する	

マト印字を実行しましょう。

テスト印字を実行しましょう。

テスト印字を実行しましょう。

ト印字を実行しましょう。

ヘルプを表示するには、F1 キーを押してくだ

8 〈プリンタ〉画面を閉じます。これで、プリンタのポートの設定は完了です。 このあとは、次の「テスト印刷を実行しましょう」へ進みます。

#### テスト印刷を実行しましょう

プリントサーバ(本製品)を経由して印刷できるかテストします。印刷設定などは実際にご使用になるプリンタの 画面に合わせて設定してください。画面例は Windows XP を使用していますが他の OS でも操作手順は同じです。 キットワーク上の機器の電源について 本製品を経由して印刷を実行するには、印刷を実行するコンピュータ以外に、ルータ・HUB・アクセスポイントの電

源(ネットワークに存在する場合)、本製品、プリンタの電源を入れておく必要があります。

#### 1 プリンタの電源が入っていることを確認します。

2 Windows 標準のワープロ機能であるワードパッドを起動します。 ・[スタート]→[(すべての)プログラム]→[アクセサリ]から選択できます。 ・他のアプリケーションを使用してもかまいません。

- 3 適当な文字を入力し、文字の種類や大きさを変えたり、 修飾機能を使ったサンプル文書を作成します。
- 4. [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。
- 5 印刷 ボタンをクリックします。
- **6** 正常に印刷できていれば、これですべての作業は完了です。

テストに使用したアプリケーションを終了します。

これで本製品に関するすべての設定は完了です。同じ手順で管理用以外のコンピュータも設定してくださ い。なお、管理用以外のコンピュータは Step4「本製品を設定しましょう」の作業は不要です。